



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年 7月9日 第2158回例会 VOL. 46 No. 2

- 司 会 SAA 後藤 英則
- 開会点鐘 会 長 増田嘉一郎
- 齊 唱 我等の生業
SL 佐藤 真吾

■出席報告

会 員 数	36名	本日の出席数	33名
本日の出席率	94.28%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

内田、二宮麻理子

■他クラブ出席者

増田、後藤、新川（地区）
二宮麻理子（神奈川RC）

■ゲスト

高橋 淳様（地区奨学生）

■恵送を受けた週報

横浜瀬谷 RC

■7月誕生記念祝



- 倉本 宏昭会員 7.24
- 黒瀬 一敏会員 7.16
- 吉野 寧訓会員 7. 2
- 福村 正会員 7.15
- 杉山 雅彦会員 7.29

■会長報告

1) 昨日は、地区の拡大増強・退会防止セミナーに出席し、その後ナムフォンの送別会に出席しました。ナムフォンの明るい性格もあって、楽しい会となりました。お世話になった皆様のお陰で無事終えることとなります。地区の会議は、今月、地区クラブ研修リーダー会議と地区 IA 委員会・IAC 提唱 RC・IAC 顧問教諭合同会議とあと2回あります。年間スケジュールに入っていない研修が突然連絡があるというのもありました。できる限り、代行を頼まないで頑張ってみようと思います。

2) 7月の別名として、文月（ふみづき、ふづき）といいます。文月の由来は、7月7日の七夕に詩歌を献じたり、書物を夜風にさらす風習があったことからだというのが定説のようです。英語で July というのは、ユリウス暦を作ったユリウス・カエサル（Julius Caesar）が、紀元前45年にユリウス暦を採用と同時に、7月の名称を自分の家門名にしたとのことです。ユリウス・カエサルの誕生日は、7月13日です。

二十四節気（太陽暦を24等分して、季節感を分かりやすく節気名をつけている。）の11番目小暑が今年は7月7日でした。小暑とは暑さが段々強くなるという意味です。梅雨明けが近づき、暑さが本格的になり、蝉が鳴き始めます。集中豪雨も多い時期です。今年は台風8号が沖縄に上陸しており、11日には関東に来るようです。天気予報にご注意下さい。

小暑あるいは大暑から立秋までの期間が暑中で、暑中見舞いはこの期間内に送ります。また、15日頃までが、日頃お世話になっている人に「お中元」を送る時期でもあります。

3) 本日皆様のお袋の中に、今年度の収支予算書とワーキング・グループ・メンバー表を入れておきました。前年度末の数字が確定し、会員も増えたことから、先週の理事会で予算の補正をお願いして、承認を得たものです。会員は上期36名、下期37名で組んでおります。予算上は、確実なところということで、下期に1名増えるということで算出しておりますので、最低として1名の増員をご協力をお願いします。

2つのワーキング・グループ・メンバー表も入れてあります。メンバーになられた方は、第1回会合が記載のとおり今月から始まりますので、これもご協力をお願いします。

クラブ細則検討ワーキング・グループ		旭区内災害発生対策ワーキング・グループ	
座長 (理事)	内田 敏 田川富男 安藤達雄 今野 丁三 岡田 清七 矢田 昭一	座長 (理事)	五十嵐 正 千葉和裕 齋藤 善孝 北澤正浩 鈴木茂之 二宮 麻理子
会合	原則として、第3水曜日例会終了後（第1回会合は、7月16日）		原則として、第4水曜日例会終了後（第1回会合は、7月23日）

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜田園ロータリークラブ

日時 7月29日(火)夜間移動例会

点鐘 18時30分

場所 米宗

日時 8月12日(火)休会

日時 8月26日(火)藤が丘バラ園手入れ

10時～

■R財団よりお知らせ 安藤 公一

R財団元奨学生、柳澤明良様より定期演奏会のお知らせです。

日時 7月20日(日)

場所 江戸川区総合文化センター

淡交フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会

皆様のご来場をお待ちしております。

■財団地区奨学生、高橋 淳様より報告

皆さんこんにちは。来週15日(火)にアメリカに渡ることになりました。地区奨学生の先輩方に負けたくないような活躍をしてきたいと思えます。帰ってきたらいい報告ができるよう、頑張っ



■二宮会員より報告

○被災地、石巻の保育園児が育てたミニ菜園
食育体験～園児がプランターで、見る・聞く・かぐ・味わう・触れるといった五感をはたかせながら「トマト」を育てている。苗はこの春、私どもがプレゼントしました。 二宮ファミリー



■兵藤会員よりお知らせ

兵藤 哲夫

私の日常の姿がでできます、見て下さい。YCV ケーブルテレビ 11チャンネルです。

Good ★ Cool まち人、来たる

(月) 8:00～ 9:15～

(火) 9:15～

(水) (木) (金) 9:15～ 22:30～

(土) (日) 7:15～ 17:45～

■親睦委員会

市川 慎二

○お知らせ

7月16日(水)18時より仕立屋にて、新会員歓迎会、綿貫会員の送迎会、前会長・幹事の慰労会を行います。出席表を回しますので、参加の有無をご記入ください。

また先週、記入された方も、もう一度、ご確認をお願い致します。会費の集金は、当日行います。

先日 FAX 致しました、歓送迎会、前会長幹事慰労会の会費は、一人 7,000 円となりました。新会員、前会長幹事、6 名の方はご招待となります。

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

増田嘉一郎／①本日はクラブ奉仕フォーラムです。各委員会の活動についてご意見をいただければと思います。②奨学生高橋さん、ようこそ。頑張っているって下さい。

漆原恵利子／①地区奨学生高橋様ようこそ。②昨夜はナムフォンの送別会ご苦労様でした。③大型台風接近中にて用心いたしましょう。

田川 富男／職業奉仕委員長を受けさせていただきました。皆さん、色々と教えて下さい。本日のクラブ奉仕フォーラム、宜しくお願いします。

倉本 宏昭／誕生祝いをありがとうございます。あまり年を重ね、いくつになるか忘れしました。

青木 邦弘／吉野さん米寿おめでとうございます。

千葉 和裕／①本日はクラブ奉仕フォーラムです。宜しくお願い致します。②吉野さん、米寿おめでとうございます。これからも永くロータリーを支えて下さい。

杉山 雅彦／誕生祝いを頂きました。半世紀終了し 51 歳になりました。今後とも宜しくお願い致します。

吉原 則光／梅雨なかば、うっとうしい天気ですが、今年度も本格的な活動が始まりました。よろしくお祈り致します。

兵藤 哲夫／①新年度おめでとうございます。②会長、幹事、理事の皆様よろしくお祈り致します。③鶴峰から入会して下さいました佐藤さん、太田さん、心より歓迎いたします。

安藤 公一／①財団奨学生の高橋様ようこそ。いよいよ出発ですね。身体に気をつけて頑張ってください。②千葉さんクラブ奉仕フォーラム宜しくお願いします。

太田 勝典／本久しぶりに例会出席させていただきます。①佐藤利明会員、太田幸治会員、秋内繁会員、桜田裕子会員、これからもよろしくお祈り致します。②青木さん、ナムフォ

ンの面倒をみていただきありがとうございます。③吉野さん、米寿誕生日おめでとうございます。

岡田 清七／①増田会長、お世話役の皆さん、本年もよろしく。②7 月から当クラブに移籍されました皆さんよろしく。このご縁に感謝して。

佐藤 真吾／①妻の誕生日にお花をいただき有難うございます。②財団奨学生高橋さん、ようこそ。

■クラブ奉仕フォーラム

○職業奉仕委員会

田川 富男

今期、5 大奉仕の職業奉仕委員長を受けさせていただきました田川です。職業奉仕の奉仕とは何を奉仕すれば良いのでしょうか。当然ですが今まで何十年に渡り、先輩の委員長がその年度に努力をされた事についても敬服を致します。今期も、増田会長のもとで多年にわたり活動された事を継承したいと考えております。



自分が考える職業奉仕は、ロータリーの原点にあると思います。また、職業を通じて集まり、ロータリーの仲間として活動をしている。他業種の関係での集まりである事も、お互いに良い関係に成っている。ただし、個々にはロータリアン同志が適正に商取引をする事が出来る関係で居ることも必要と思います。

今期の計画については、恒例のプロジェクトである旭高校での出前職業卓話を実施する予定です。つきましては、実施時期に成りましたら皆様のご協力の事、お願い申し上げます。また、増田会長方針でもある「旭区内災害発生時の当クラブが出来る活動」についての職業人として何が出来るか検討に協力させていただきます。

○社会奉仕委員会

福村 正

地域の青少年たちに憧れのステージを提供するチャリティーコンサートの開催、旭ふれあい区民祭りへの出店、参加、東日本大震災災害復興支援委員会との協働、などの活動を致します。



○国際奉仕委員会

青木 邦弘

国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けること

を目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培い、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものであり、経済的な支援ばかりでなく、ロータリアンの相互理解や親交によって国際間の理解と親善と平和を推進することも重要です。

近年、旭ロータリークラブで、は自主的な国際奉仕活動活動は出来ていません。

2590 地区の 60 クラブの内、活動がないクラブは 17 クラブとの報告が地区協でありました。今年度の計画として、クラブ、独自の国際奉仕活動の道筋をつけるように努力してまいります。

○青少年奉仕委員会

佐藤 真吾

当クラブの青少年奉仕の中心は横浜商科大学高等学校インターアクトクラブへの支援・協力です。

横浜商科大学高等学校インターアクトクラブは 2590 地区内に 19 あるインターアクトクラブの中で最も古く歴史がありますが、ここ数年、部員数も少なく、学校自体も積極的にその活動を支援しているようには残念ながら見えません。

今年度は、担当委員長として、まずは学校を訪問して顧問の先生に横浜旭ロータリークラブと横浜商科大学高等学校インターアクトクラブの活動や歴史について理解を深めていただけるよう積極的に対話をする機会を設け、インターアクトクラブの例会にも出席して生徒達とも対話をしていきたいと考えています。

横浜旭ロータリークラブと横浜商科大学高等学校インターアクトクラブとの結びつきを強く、近くできるよう一年間頑張りますのでご協力よろしくお祈いします。

○クラブ奉仕委員会

千葉 和裕

8つの委員会から構成されるクラブ奉仕委員会は各委員長主導のもと計画書あり、1年間その活動をバックアップすると共に、方向性等にズレ



が生じない様、各委員長委員と連携をとり活動を行います。

○出席委員会

北澤 正浩

出席委員会の使命は高い出席率を維持させることだと思いますが、私は修正後の例会出席率 100%にこだわるよりも、横浜旭ロータリークラブへなるべく出席をしていただき、ロータリアン同士の親睦と友情を深めることを目指したいと思います。

今期より出席表に基づいて用意する食事の数を決めますので、必ず次週の出欠席を出席表に記入していただくことをお願いいたします。

○会報委員会

杉山 雅彦

計画書通りですが、綿貫会員が退会されましたので、桜田裕子会員を委員として迎えました。

例会の再現をはかり、読みやすく親しみのある紙面をモットーに、会員相互のコミュニケーション、情報交換、提供を強化、実行していきます。

○親睦委員会

市川 慎二

皆様、こんにちは。今期、親睦委員長という大役を仰せつかりました市川です。

親睦委員会の活動は、ロータリーの根幹にあたるものです。会員の皆様が、この親睦の活動に参加することで、横浜旭ロータリークラブがより親密に、楽しく、活性化できるよう努めたいと思います。一年間宜しくお祈い致します。

親睦の活動につきましては、活動計画書をご参照ください。

今までは、親睦委員会の例会場における月別当番表がありましたが、今期は、例会毎に指名させて頂き、当番が偏らないようにしたいと思います。

- ・ソングリーダーの指名も、親睦委員会で行います。
- ・指名一覧の 11 名で、輪番制で行いたいと思います。
- ・欠席された方は、出席の際にお願いしたい



と思います。

一覧表は、出席表の所にありますので、ご確認したい方はお声かけください。

予算も非常に切迫した状況ですので、掲示ニコニコBOXの設置を再開したいと思います。

是非、会員の皆様からも、掲示ニコニコBOXになるような情報、ご提案がございましたら、親睦委員会までお知らせください。

予算の問題もありますが、今年のクリスマス例会の余興では、ゲストを呼ばず会員で楽しめる様な企画を考えたいと思います。その他、親睦活動の企画として相応しい、ご提案がありましたら、是非、お知らせ頂ければ幸いです。

会員増強も兼ねて、ゲストの方、ご家族の方にもお声掛けして、多くのご参加をお待ちしております。

○雑誌員会

五十嵐 正

今期雑誌委員会の委員長を指名されました五十嵐です。私は入会させていただいて今期で24年になりますが、初めての雑誌委員長となりました。よろしくお願ひします。これまでの雑誌委員会の中で、今も鮮明に覚えている事があります。今は会員の半数位しかご存じないかと思いますが、牧内正志という方が雑誌委員長になられた時の言葉です。それは、「百冊の週刊誌より一冊のロータリーの友」という言葉です。彼は、東京大学から学徒出陣で出征し、戦後は日本軽金属の重役を務められ、私の印象としては体は小さいけど、野武士のような豪快な方でした。週報などで、誤字や英語のスペル等を間違えると指摘をうけ、間違えてたまま覚えてしまうと、君の人生に大きなマイナスになると言われた事が残っております。

「百冊の週刊誌より一冊のロータリーの友」折々に繰り返し彼が推奨した内容のある雑誌であります。

また、1912年1月号によせて、ポールハリスはこう述べております。ロータリーの機関誌に対し、ロータリアンの本来の目的は世界中のロータリアンのアイディア交換の手段を提供することで、全国レベルの役員に意見を表明する機会を与えることではありません。

メッセージは、単に紙面を埋めるために書くものではありません。ですから、いつの日か、活力あるロータリアンが自分の意見を聴いてもらおうとして、怒涛のごとく押し寄せてくる日を楽しみに待っています。とポールハリスは100年前の述べております。

今私たちは、彼が描いた夢の中におります。単にロータリンの三大義務からではなく、興味を持って読んでいただければ幸いです。

今期の雑誌委員会は2つの活動計画を立てました。1つは、毎月の雑誌紹介を入会の若い人にお願ひし、新鮮な目で紹介をして頂き、また、雑誌に早くから親しみを持って頂くと考えました。

2つめは、かつての事務要覧の中で、雑誌委員会の使命として、「定期的に地域のロータリアンではない後援者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、企業団体の図書閲覧室にて購読を計らい、ロータリアン以外の人々に役立つものとする。」とありました。そこで、今期は5ヶ所を目標に、広報委員会とも協力して、開拓を目指したいと思います。場合によってはその後援者が入会候補者になることもあるかも知れません。皆様にも後援者探しにご協力をお願いします。

友には、いろいろなコーナーがあります。ロータリーアットワーク、地区のたより、卓話の泉、また、よく吉原さんが投稿される俳壇、歌壇、この7月号にも70頁に吉原さんの句が紹介されております。そんな中で、RI指定記事というのがあります。このRI指定記事とは、ロータリーの地域雑誌に指定されていることから、従わなければならない規則があり、その一つが「THE ROTARIAN」から、指定された記事、それがRI指定記事です。全世界のロータリンが情報を共有したほうがよいと思われる記事が指定されておりますので、ぜひご一読ください。

また、縦組みの頁は、日本国内の仲間同士の交流の場となっているようです。ちなみに体験例会のヒントは、ロータリーアットワークから拾い読みました。皆様も委員会活動のヒントになる記事が必ずありますのでご利用ください。

○会員増強委員会

日本全体での会員増強計画の骨子として

- ・女性比率の向上 伸び率を年率 10%
- ・会員維持 日本全体の退会者を減らす

たとえば 1クラブ6人→4人 様々なアイデアとして

- ・NPO 法人へのアプローチ クラブ拡大の必要性として

- ・柔軟性のあるクラブ
安い例会費、
時間帯の工夫、
例会場所等

クラブ活性化の為に伝えたいこと

- ・単年度主義の弊害＝クラブ戦略計画 長期計画の必要性

結論

- ・会員を増やすも減らすも皆様方のやる気ひとつ
- ・やる気を出すには全員を巻き込んで 少人数グループでの話し合いが最も効果的

○会員選考委員会

選考に当っては出席できる性格と健康の持ち主、地域では地域の指導者として意欲的な職業人であることを確かめたいと思います。旭 RC としては以下のような会員が望ましいと考えます。

一般会員は勿論、同業会員、関連業種の会員とも融和できる協調性のある方、また、止むを得ず例会に欠席する場合には近隣クラブに積極的にメイクアップされる方。

○プログラム委員会

詳細は活動計画書をご覧ください。

本年度のプログラム編成は、各種月間行事、五大奉仕フォーラム、職業卓話、一般卓話等によって構成しました。卓話は本人でも、外部の方に依頼されても構いません。

外部に依頼される場合は、速やかにプログラム委員にお知らせください。

外部卓話の卓話者のご紹介をお願い致します

後藤 英則



す。都合によりプログラムに変更がでる場合がありますが、皆様の協力と理解の程、宜しくお願い致します。

○IT・広報・R 情報委員会

会員が共通の認識をもって行動するには、R 情報が大切です。5 分間情報を通じて、身近な問題を取上げていきたいと思ひます。

IT はホームページの維持向上、広報はタウンニュースとの連携に務めていきます。

クラブ奉仕の目的は、クラブの機能を充実させることです。そのために重要なのは、出席・親睦・プログラムに参加することです。「出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし」と言う格言があります。

当クラブは出席率 100% を維持していますが、今後、出席規定免除者が増えると、実際の出席率が落ち、クラブの機能低下に繋がります。若手会員の増強が至上命題です。

プログラムへの参加については、増田会長が年度方針で、「会員一人ひとりが、やりがいを感じられる委員会活動」を提唱しています。それには、千葉クラブ奉仕委員長が計画書の中で指摘しているように、委員会での順番制を厳守し、全員参加型の運営を図る必要があります。委員長のリーダーシップが求められます。

その他

1) ニコニコは、過去、一人 25,000 円/年を目標に予算化され、半期の実績を個人ごとにメモで知らせていました。ニコニコは任意とは言え、奉仕活動の原資、これが無ければ何も活動出来ません。予算化出来るような目安を再度確認し、周知して欲しい。

2) フォーラムや情報集会等の内容を聞き流さず、実効性があるものは理事会で検討して、フィードバックして欲しい。

3) 例会欠席の届けを厳守すること。

(新横浜 RC では、違反者の名前を出席報告時に公表している)

■次週の卓話 (7/23)

ガバナー補佐訪問
クラブ協議会

週報担当 杉山 雅彦



2014～2015年度 第3回 理事・役員会議事録

日時 平成26年 7月 2日

出席者

増田嘉一郎 安藤公一 田川富男 青木邦弘 佐藤真吾
福村 正 後藤英則 漆原恵利子 内田 敏 齋藤善孝
オブザーバー市川慎二 北澤正浩

場所 クラブ例会場

欠席者

新川 尚 千葉和裕

【報告事項】

1. 地区

- 7/8 地区拡大増強・退会防止セミナー
- 7/17 研修リーダー会議
- 7/19 地区IA委員会・IAC提唱RC等会議

2. クラブ

- 7/8 ナムフォン送別会(6時 謝朋殿)
- 7/23 第3回クラブ協議会(例会時 ガバナー補佐訪問)
- 8/3 第4回理事会(例会後 例会場)

【審議事項】

以下のとおり決議された。

1. 役務担当の件

次のとおり役務を担当する。

〈役務〉

- (1)研修リーダー
- (2)鶴峰RC出身者によるプロバスクラブ
- (3)岩沼RCとの連絡窓口

〈担当〉

今年度はR情報委員長
クラブ奉仕委員長
東日本大震災復興支援委員会

2. 綿貫会員退会の件

6月30日付退会とする。

3. 予算補正の件(前年度50周年積立金の処理を含めて)

別紙平成26年7月2日付収支予算書のとおり補正する。

4. 広報委員会の予算支払の件

旭区(担当総務部地域振興課)作成「新あさひ散歩」の作成に5万円を支出する。

5. 倉本会員出席免除更新の件

平成26年7月1日から同年12月31日まで、出席免除期間を更新する。

6. クラブ細則検討ワーキング・グループ設置の件

理事会の下に同WGを設置し、メンバーの選任は、会長・幹事に一任する。

7. 旭区内災害発生対策ワーキング・グループ設置の件

旭区内で災害が発生したときに、当クラブが何をなし得るかを検討する。

理事会の下に、同WGを設置し、メンバーの選任は、会長・幹事に一任する。

8. クラブ運営検討委員会設置の件

理事会の下に、クラブ運営検討ワーキング・グループを設置し、メンバーの選任は、会長エレクトに一任する。

9. 筑紫須磨の会(代表 志水歌須磨氏)からのチャリティーコンサートへの依頼の件

同会から、(1)協賛(2)チケット販売(3)奉仕(会場受付・会場内誘導)の依頼がきている。
例会での紹介にとどめ、依頼はお断りする。

10. 会員名簿発行の件

パソコンで作成し、A6用紙でコピーして発行する。写真は後藤会員が新たに撮影する。

11. 名誉会員に関する今年度理事会内規の件

次に申請のある迄継続審議とした。

【協議事項】

1. 当クラブ財政再建策の件

例会費等予算の執行状況とクラブ運営検討WGの審議状況を見守る。

平成26年6月度出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤公一	100	25	125	21	太田勝典	－出席規定免除－		
2	安藤達雄	－出席規定免除－			22	斎藤善孝	50	50	100
3	青木邦弘	100	0	100	23	佐藤真吾	50	50	100
4	千葉和裕	75	25	100	24	関口友宏	100	0	100
5	福村正	100	25	125	25	杉山雅彦	100	0	100
6	後藤英則	100	0	100	26	鈴木茂之	75	25	100
7	兵藤哲夫	－出席規定免除－			27	田川富男	100	0	100
8	市川慎二	75	25	100	28	内田敏	75	25	100
9	五十嵐正	100	25	125	29	漆原恵利子	100	25	125
10	川瀬恵津子	－出席規定免除－			30	綿貫守一	－出席規定免除－		
11	北澤正浩	100	0	100	31	矢田昭一	100	0	100
12	今野丁三	－出席規定免除－			32	吉野寧訓	－出席規定免除－		
13	倉本宏昭	－出席規定免除－			33	吉原則光	－出席規定免除－		
14	黒瀬一敏	－出席規定免除－			34				
15	増田嘉一郎	75	50	125	35				
16	松本英二	75	25	100	36				
17	新川尚	100	25	125	37	高梨昌芳	名 誉 会 員		
18	二宮麻理子	100	0	100	38	松本良彦	名 誉 会 員		
19	二宮登	100	0	100	39				
20	岡田清七	－出席規定免除－			40				
例会日	4日	11日		18日		25日			平均
例会出席率	$\frac{23}{27}$	85.18%	$\frac{28}{30}$	93.33%	$\frac{28}{30}$	93.33%	$\frac{26}{28}$	92.86%	
修正出席率	$\frac{27}{27}$	100%	$\frac{30}{30}$	100%	$\frac{30}{30}$	100%	$\frac{28}{28}$	100%	100%